

地域とつながる人



つや姫ヴィラージュ「かかし祭り」9/3

9月3日(土)運動会の日には校舎北側の田んぼに、たくさんのかかしが並びました。本校5年生が運動会の準備と並行し、それぞれのクラスで想い願いを込めてかかしを作り出品しました。

心豊かに

「つや太郎」

おいしい米ができるよう、目立つように特に顔をくふうしました。(5-2)

「楽天ひめ子」

お米がrippに育つように、服にみんなでサインを入れました。(5-1)

母親委員会主催コンサート 9/10

9月10日(土)陵南中吹奏楽部のみなさんが、南部小PTA地域の皆様にすばらしい演奏を披露してくださいました。



「いのち」をつなぐ人

ビオトープ・環境教室 9/10



9月10日に2年生の子どもと保護者のみなさんと、畑と花壇の草取り、高屋1と血沼のみなさんからは高橋博さんとビオラの種植えをしていただきました。長岡康雄さんからは「昆虫」についての環境教室をしていただきました。トンボの羽は今の科学技術ではまだ不可能なことをドローンを飛ばしながら説明していただきました。学校・保護者・地域が一つになってこの活動はこれからも続いていきます。

PTA 早朝作業 8/28



PTAの早朝作業が行われました。子ども達が安全で気持ちよく学習できるようにと環境整備部の計画のもと、保護者の皆様からご協力いただきました。子ども達の手が届かない高窓や蛍光灯清掃、除草作業、遊具のペンキ塗り、さらには運動会用のテント設営などをしていただき、おかげさまで学習環境がとてもよくなりました。ありがとうございました。

長岡さんの話を聞いて、昆虫の動きは人間がまだ解明できていないほどすごいということがわかりました。(2年穂香)

10月の主な予定

3日(月)あいさつ運動~31日 4日(火)PTA4役会 5日(水)5年県学力等テスト 6日(木)クラブ活動 7日(金)みなみおはなしかご
8日(土)ビオトープ作業(5年) 11日(火)3年校外学習・文化祭体育館使用開始・集金口座振替日 13日(木)持久走記録会 14日(金)授業研
19日(水)なかよし弁当日 21日(金)寒河江小公開研究3校時授業(給食なし) 24日(月)体育館外部貸し出し制限~29日まで
25日(火)6-2地層見学PM 29日(土)文化祭 31日(月)振替休業日

南部小学校通信



南部っ子



発行日 平成28年9月20日
発行所 寒河江市立南部小学校

学校教育目標

=学び確かに 心豊かに 体健やかに=

「がんばる」とは

「がんばれ!」「がんばります。」という言葉は、日常的によく使われる言葉です。校内水泳記録会や運動会では、大きな声援とともに何度も聞かれ、ひたむきな子どもたちの姿を見て感動しました。

人は何かにつけて「がんばってください」と言い、自分でもすぐに「がんばります」と言うことがよくあります。そして、がんばっている姿を見ると、カッコよく素敵に見えます。

ある日の夕方、一人の男が、自分の目の前を全速力で走っていきました。自分の健康法として走っているのか、マラソン大会に出るのかはわかりませんが、とてもカッコよく素敵に見えます。でも、もしもその男の後を「待てー。」とパトカーが追いかけてきたとしたら…『何だ。かっこいいと思ったのに』とがっかりしないでしょうか。

一生懸命ひたむきに走っている姿だけ見たら、かっこいいと思いますが、一体どこへ向かって、どういう意味があつて走っていたかを知ると、がっかりしてしまうこともあります。

つまり、ひたむきに、何を目的に走っているのかが、その人がかっこいいか、がっかりするかを決めるのではないのでしょうか。「勉強がんばってね」と言われ、「はい、勉強をがんばります」と宣言し、黙々と机に向かったとしても、何を目的に勉強をするのかわからなければ、目的のない「させられている勉強」になってしまい、長時間勉強したことだけに満足してしまいます。ところが、「テストで〇点をとるために勉強をがんばる」とか「ここが弱点だから克服するためにがんばる」というふう目的が明確だったら、主体的に勉強に取り組むことはもちろん、自分の勉強方法に工夫が出てきて、がんばることが苦ではなく楽しくなってきます。

ただがむしゃらにがんばるだけでは、たぶん結果もついてこないでしょう。私は、がんばる時に大事なことは、目標を定めた他に次の3つのことだと考えています。

1つは「正しい場所」です。自分が集中できる場所を見つけることが大事です。持久走記録会に向けてがんばるからと言って、家の中や学校の廊下で一生懸命練習する人はいませんよね。

2つ目は「正しい量」です。明日のテストに向けて徹夜で勉強しても…。それよりも計画的に少しずつ積み重ねることの方が大事です。

3つ目は「正しい方法」です。1つの漢字を覚えるために200回書いたとしても、間違っただけで200回書いていたら…回数はがんばったかもしれませんが力はつきませんよね。5回書いたら、自分でミニテストをした方が力がつきますよね。回数が目的ではなく、自分に合った効率よい方法を見つけることが大事だと思うのです。

自分の目標を定め、ひたむきに取り組む素敵な子どもの姿を、これからも見られる2学期にしていきたいです。

(教頭 小林 孝弘)



「南部魂」で

全力尽くした運動会

「たくましい南部っ子の姿」
昭和五十九年、今の地に新校舎が完成し、新たな歴史を刻もうとした時、「南部魂」という合い言葉が生まれました。南部地区に住む人達(大人も子どもも)が、同じ心意気を持って挑戦(チャレンジ)しようという意味合いです。

あれから三十二年。グラウンドには、自分自身に、そして仲間と共にチャレンジする勇ましい姿がありました。ゴールを駆け抜ける、最後まであきらめない団体種目の対戦、異学年縦割り班を活かした四組対抗の応援合戦は圧巻でした。そして、最後の最後までどこが勝つかわからない男女リレーでは、グラウンド全体が大歓声に包まれました。

優勝と応援賞二冠の黄色組は、ジャンプして歓喜。準優勝と看板賞の赤組は、はじける笑顔。そして、無冠の白組と青組には、頬につたわる涙がありました。競技ですら、勝ち負けはありませんが、白組と青組の「南部魂」は会場の誰もが認めています。競技も応援賞も看板賞も大接戦だったことがそれを物語っています。

【校長 武田幸一】

学び続ける人

第6回校内授業研究会

学び確かに

～つながり高め合い、新たな自分に出会う授業づくり～



6年1組

6年1組の授業は、『海の命』の叙述から、「読書座談会」で解決したい課題を自分達で見つけ決めていく授業。グループでそれぞれの疑問を整理していく中で、互いの考えを尊重しながら考えを深めている姿が印象的でした。

子ども同士でつながり深める



1年2組

1年2組の授業は、くじらぐもと子どもたちの気持ちを考えて音読する授業。吹き出しにみんなそれぞれの思いを書きこんで、それをもとに工夫して音読する姿に、1時間の中で一人ひとりの成長を感じることができる授業でした。

授業の中での子どもの変容・成長

自分の考えを話す、聞く場をグループ学習で全員に保障していくその積み重ねと、自分達で課題を解決していく術は将来の生きる力に直結すると考え、「南部小探究型」として今後も続けていきます。 研究主任 近松

トヨタ原体験プログラム 9/14

9月14日(水)、トヨタの社員さん達からのご協力を得ながら、「パワーとコントロール」をテーマに空気やエンジンについての体験学習をしました。



校内水泳記録会 8/25



8月25日(木)、校内水泳記録会が行われました。お家の人の前でよいところを見せようとはりきって泳ぐ低学年、この1年間でぐんと泳力を伸ばした中学年、力強くみごとな泳ぎの高学年。それぞれに素晴らしい泳ぎでがんばりました。6年生の安達愛さんが100m平泳ぎで1'25"0、海野みなみさんが50m バタフライで36"3で大会新記録を樹立しました。暑い天候の中たくさんの皆様からの応援ありがとうございました。

新記録うれしいです。小学校最後の大会でメダルをとれてよかったです。

6年(左:安達 愛)
(右:海野 みなみ)



体健やかに

南部小大運動会 9/3

広い視野と高い志を持って

優勝・応援賞「黄色組」



白・組頭「神藤 一器」
賞はとれなかったけどみんなが一生懸命やりきったことと、協力できたことがとてもうれしいです。

白組

黄・組頭「會田 峰士」
応援賞はチームみんなの団結があつてとれたと思います。

「青組」



青・組頭「菊地 亜胡」
賞はとれなかったけど、協力することの大切さをみんなで学べてよかったです。

赤・組頭「須藤 結」

みんなの団結力で逆転で準優勝できたことがとてもうれしいです。



準優勝・看板賞「赤組」

～チーム一丸！勝利をめざせ 南部っ子！！～



開会の言葉「1年生」

全力疾走

学年1位及び記録 ☆大会新記録

	男子	女子
1年 80m	工藤鳳獅 16"5	海野りる 15"3
2年 80m	奥山琉矢 14"6	植村芽依 15"3
3年 100m	武田峰碧 17"3	武田ももか 17"9
4年 100m	上野隆之介 15"6	馬場ことね 16"1
5年 100m	小林航河 15"8	奥山紬来 ☆15"0
6年 100m	菊地 将 15"0	海野みなみ 15"0



躍動



力と技

歡喜・闘志